


施設名	鹿背隧道								
所在地	山口県 萩市旭村								
管理者等									
施設種類・分野	道路	隧道							
施設概要 (明治期との関連含む)	<p>明治20年代までで最長の道路用石トンネル／2本の帯石をもつ(文献1より抜粋) 萩と小郡を結ぶ陰陽連絡道の改修工事に伴い開削された県施工の隧道で、長約182m、幅員約4.2m、高約3.9mの規模を有する。藩庁移転後の萩の回生への期待がこめられた隧道で、山口県下最初の石造洋風隧道として記録される。(文献2より抜粋)</p>		 <p>出典:山口県の旅行・観光情報HP</p>						
築造時期	明治中期		時期詳細	明治19年頃					
関連人物	-								
関連企業	-								
トピックス (特徴的エピソード)									
歴史的な遺産等の指定の有無等	○	選奨土木遺産(土木学会)	-	文化財(文化庁)	登録有形文化財(建造物)	近代化産業遺産(経産省)	-	世界遺産(ユネスコ)	-
その他 (関連資料、文献)	<p>文献1:土木学会 日本の近代土木遺産(改訂版) 文献2:文化財オンライン(http://bunka.nii.ac.jp/heritages/detail/136978)</p>								
管理者等のHP (URL等)	<p>山口県の旅行・観光情報 おいでませ山口へ http://www.oidemase.or.jp/tourism-information/spots/13830 tunnelweb http://www.tunnelweb.jp/yamaguchi/other/kase.htm</p>								